

2月新着おすすめ本

春休み
長期貸出
実施中!!



370.4

UK

ウクライナ危機から考える 「戦争」と「教育」

日本教育学会 国際交流委員会(編)

戦争に対して教育は「無力」か。日本の平和教育に意味はなかったのか。戦争が起きるとき、教育はときに戦争に荷担する役割も担ってきた。でも、平和を構築していくために、教育にしかできない役割もある。戦争を防ぐためにも、戦争後の平和な社会を実現するためにも。

(Amazonより抜粋)



913.6

UK

変な家

雨穴(著)

話題騒然!!

2020年、ウェブサイトで166万PVを記録
YouTubeではなんと700万回以上再生!
あの「【不動産ミステリー】変な家」には
さらなる続きがあった!!

(Amazonより抜粋)



911.12

MA

万葉集の基礎知識

上野誠・鉄野昌弘・村田右富実(編)

日本最古の歌集『万葉集』
楽しみながら学べる知識が満載。代表的な歌
の鑑賞方法、知っておきたい用語小事典、最
新研究を反映した万葉関連地図も収録。
古代文学、古代史、和歌を学ぶすべての人に
役立つ決定版!

(Amazonより抜粋)



024.067

IW

「一万円選書」でつながる 架け橋

岩田徹(著)

詳細なカルテを基にお客さん一人ひとりに
あった本を選書するサービス「一万円選書」
で注目!

1冊ずつ心を込めて「売れる本」ではなく
「売りたい本」を売り、読者が運命の1冊に
巡り合うお手伝いをする、小さな本屋さんの
物語。

(Amazonより抜粋)

2月新着おすすめ本

春休み
長期貸出
実施中!!



日本語からの哲学
なぜ「です・ます」で論文を書いてはならないのか?

平尾昌宏(著)

「なぜ〈です・ます〉で論文を書いてはならないのか?」
〈である〉と〈です・ます〉二つの文末辞の違いを掘り下げていった末にたどり着いたのは、全く異なった二つの世界像＝哲学原理だった。

801.01

HI

(Amazonより抜粋)



はぐれんぼう

青山七恵(著)

あさりクリーニング店で働く優子は、持ち主が長く引き取りに来ない衣服「はぐれんぼちゃん」たちを自宅に持ち帰る。「はぐれんぼちゃん」を身に纏ったちぐはぐな姿で、優子は帰るべき場所を求めて再び歩き始める。

913.6

AO

(Amazonより抜粋)



中国パンダ外交史

家永真幸(著)

ちょうど50年前の1972年10月、日中友好の証として、上野動物園に2頭のパンダがやってきた。しかし、中国がパンダの外交的価値に気づいたのは、1930年代にさかのぼる。戦争と革命、経済成長の激動の歴史のなかで、パンダはいかに世界を魅了し、政治利用されてきたか。パンダを主人公にこの100年あまりを読み直す、異色の中国近代外交史。

319.22

IE

(Amazonより抜粋)



どうぶつのわかっていないこと・わかっていないこと

京都大学野生動物研究センター監修

研究者の本気と子どもたちの好奇心の間に「想像力の虹」をかける、素晴らしい絵本! これからの予測不可能な時代を生きる子供たちに必要な「答えのない問いに向き合う力」をはぐくむ新感覚の絵本。

E

DOU

(Amazonより抜粋)